

各関係機関の長  
各病害虫防除員 殿

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター所長

## 病害虫防除情報第 5 号

施設野菜の病害虫対策についてとりまとめましたのでお知らせします。  
各地域の発生状況を把握しながら適切な防除指導をお願いします。

### 病害虫対策として、管理・防除を徹底しましょう。

- 1 作物名 施設野菜全般
- 2 病害虫名 アブラムシ類  
タバココナジラミ類  
(タバココナジラミバイオタイプQ及びシルバーリーフコナジラミ)

#### 3 発生状況(要因、予測)

##### アブラムシ類

- 1) 10月の巡回調査における施設野菜での発生状況は、冬春イチゴでは発生面積率57.1% ( 平年25.2% )、寄生株率18.0% ( 平年3.1% ) でいずれも平年より多である。寄生株率は一部の調査地点で高くなっている。( 図 1 )
- 2) 冬春キュウリ、冬春ピーマンでは現在発生未確認である( 平年の発生面積率：キュウリ0.8%、ピーマン0.0% ) が、過去10年間のデータでは、1月以降に増加する傾向がある。( 図 2 , 3 )
- 3) ピーマンでは、一部地域でアブラムシ類による被害が報告されている。
- 4) 黄色水盤での誘殺数( 佐土原町 ) は、平年並で推移している。

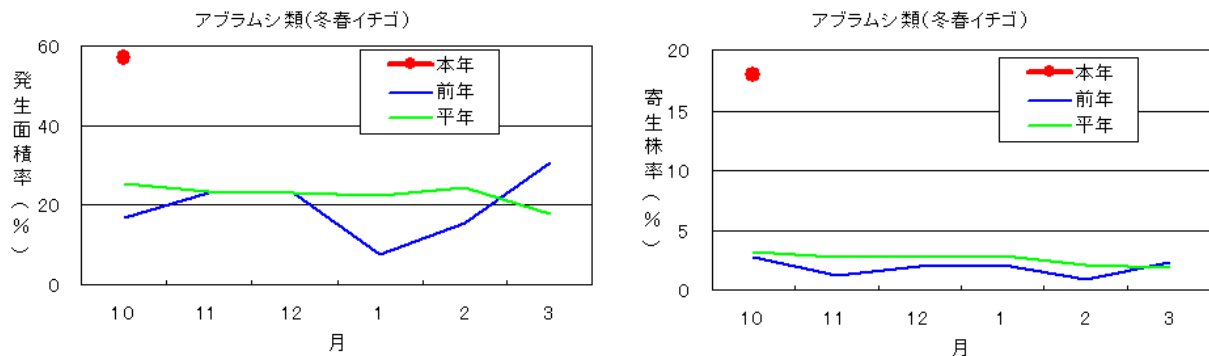


図 1 アブラムシ類の発生推移(冬春イチゴ)

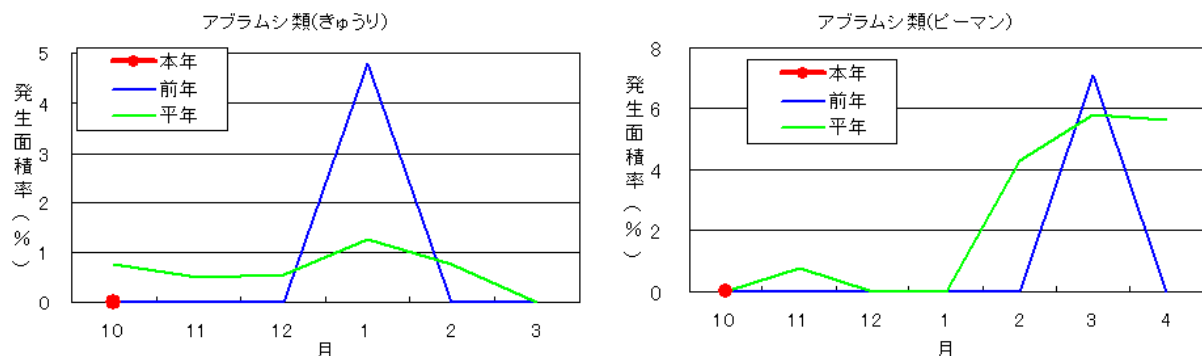


図 2 アブラムシ類の発生推移(きゅうり) 図 3 アブラムシ類の発生推移(ピーマン)

## タバココナジラミ類(タバココナジラミバイオタイプQ及びシルバーリーフコナジラミ)

- 1) 10月中旬の巡回調査における冬春キュウリでの発生面積率は76.9% ( 平年46.2% ) で平年よりやや多、100葉虫数は14.5頭 ( 平年3.8頭 ) で平年より多である。100葉虫数は一部調査地点で高くなっている。( 図4 )
- 2) 冬春ピーマンでの発生面積率は38.5% ( H20 : 42.9%、H19 : 61.5% )、100葉虫数は2.2頭 ( H20 : 2.7頭、H19 : 2.9頭 ) でいずれも前年と同程度である。( 図5 )
- 3) 冬春トマトの発生面積率は50.0% ( 平年31.0% ) で平年並、100葉虫数は5.6頭 ( 平年1.2頭 ) で平年より多である。100葉虫数は一部調査地点で高くなっている。( 図6 )
- 4) 各品目とも発生面積率がやや高く、発生地点も比較的県内に広く分布しているなど、今後県内全域で多発する要因を有している。

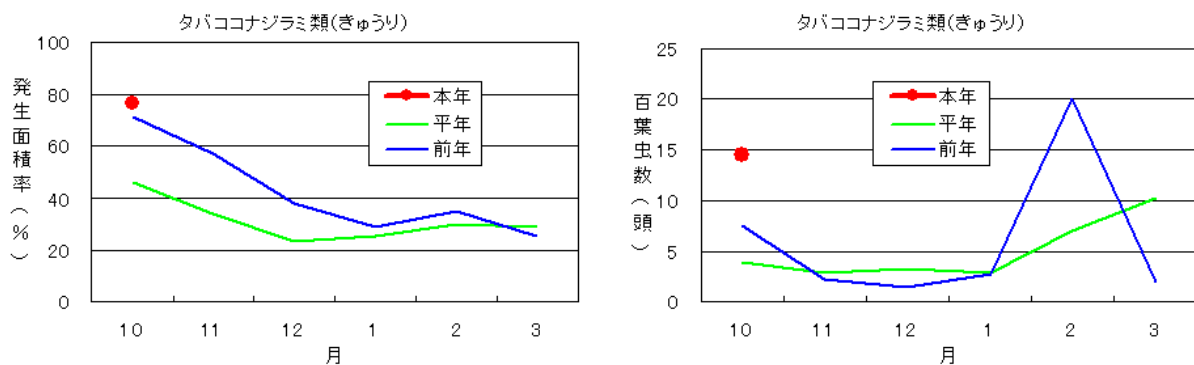


図4 タバココナジラミ類の発生推移(きゅうり)

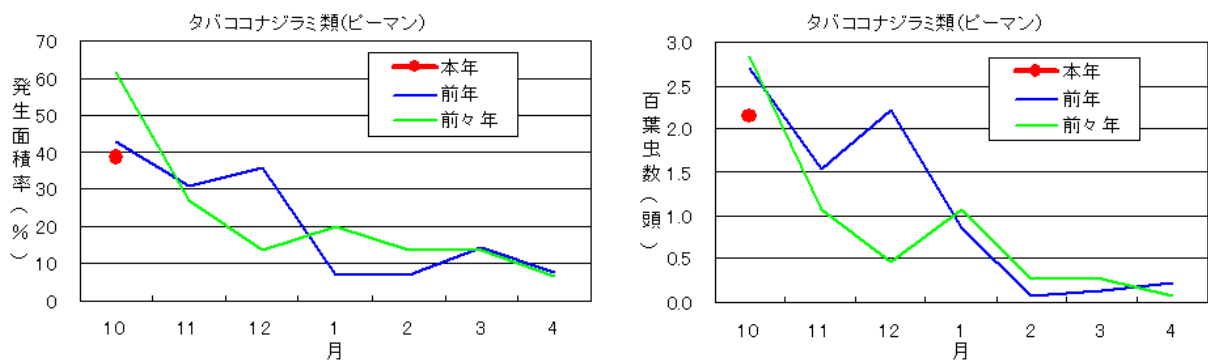


図5 タバココナジラミ類の発生推移(ピーマン)

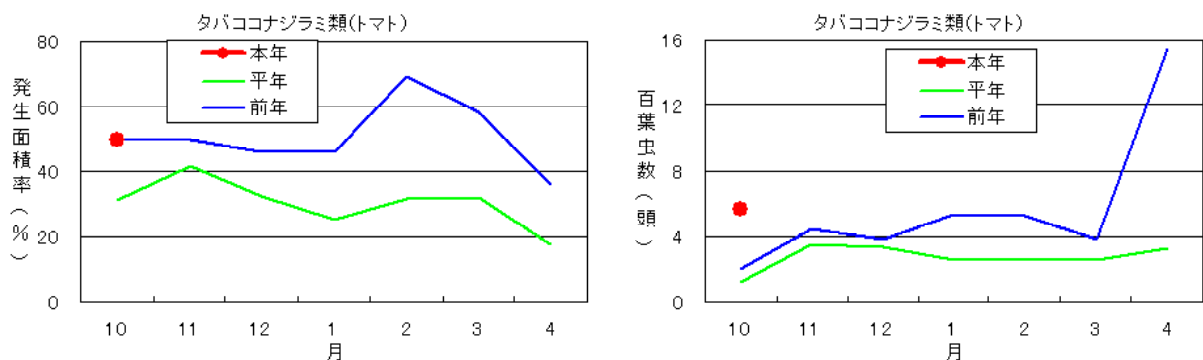


図6 タバココナジラミ類の発生推移(トマト)

アブラムシ類、タバココナジラミ類とも植物体への直接的な被害とともに、各種ウイルス病の媒介により更に被害を拡大させるため、適切な対応が必要である。

#### 4 防除上の注意

長期予報では平年より気温が高いと予想されており、当分の間は野外からの飛び込みに注意を払う必要がある。

低温期になると、施設内だけでの発生になるので、発生初期に徹底して防除することが後の発生を抑制することにつながる。

以下の点に留意した防除を心掛ける。

- 1) 各種薬剤に対して感受性の低いタバココナジラミバイオタイプQやアブラムシ類が発生しており、有効な薬剤に対する抵抗性発達を回避する観点から、同一系統薬剤の連用は避け、異なる系統の薬剤のローテーション散布に努める。また、抵抗性の発達しない昆虫寄生菌等の微生物農薬や気門封鎖型殺虫剤等を防除体系に組み込む。
- 2) 増殖源である栽培地周辺の除草を徹底する。野良生えトマト等は格好の増殖場所(ウイルスの伝染源)となるため特に注意して抜き取り処分する。
- 3) 防除薬剤等、その他の詳細については、病害虫防除・肥料検査センター、総合農業試験場生物環境部、西臼杵支庁・各農林振興局(各農業改良普及センター)等関係機関に照会する。また、農薬の散布にあたってはラベル表示の確認を十分に行い、農薬使用基準を遵守し、危被害防止に努める。

《連絡先》病害虫防除・肥料検査センター 壹岐  
TEL : 0985-73-6670 Fax : 0985-73-7499  
ホームページ : <http://www.jpnpn.ne.jp/miyazaki>  
E-mail : [byogaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp](mailto:byogaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp)